

情熱子供未来創造委員会

基本方針

委員長 大庭 輝人

鳥栖市は超高齢社会においても総人口を増加させ高校生以下の人口を維持している地域であり、一人でも多くの子供たちに鳥栖で住み暮らし地元を盛り上げ活躍したいと思わせる環境を醸成することが求められています。今こそJ C I鳥栖が、地域の魅力を一人でも多くの住民と共感し、10年後20年後の鳥栖市を今以上に魅力度を高めた地域に発展させ鳥栖の将来を担う子供たちを地域の他団体と協力して人財育成していく必要があります。

まずは、鳥栖の新たな魅力で子供たちへ誇れる地域に発展するために、メンバー一人ひとりが自ら子供たちへ鳥栖の文化に慣れ親しむ機会を提供することで、J C I鳥栖が地域に密着した青少年育成を牽引する組織となります。そして、日本の古き良き文化を後世に継承する郷土愛をもった人財を育成するために、心身の鍛錬や礼儀礼節を学び地域の代表を決定するわんぱく相撲L O M予選大会を開催することで、相手や自分を支える方々への感謝の気持ちに気づき地元を誇り感じる心を育みます。さらに、J C I鳥栖が掲げた高い目的や目標を達成する実行力のある団体へと成長するために、プロスポーツチームとの交流や地域の諸団体が主催するイベントへ積極的に参画し、これまで以上にそれぞれの活動に対して相互協力することで、地域発展の想いを一つにした組織同士の強固な信頼関係を構築します。また、J C I鳥栖が会員同士の結びつきを強め情熱的に活動する組織となるために、全下院が自分の役割や責任を自覚し例会や対外事業で互いに助け合うことで、組織の団結力を高め、会員拡大を含む様々な活動に協力して取り組む意識を定着させます。

我々が地域の魅力を活かした青少年育成に情熱をもって取り組む団体として、地域の一体感を醸成する力強い行動を起こし、より多くの地域住民から我々の活動が共感され、地元で育った青少年たちが熱い想いをもって活躍できる持続可能な地域社会を創造します。

<事業計画>

1. 地域の魅力を活かした青少年育成事業の実施
2. わんぱく相撲L O M予選大会の実施
3. 実行力醸成に向けた他団体との協力関係の構築
4. 各種事業による全会員の団結力向上
5. 全会員による会員拡大